



TÖLZER KNABENCHOR

テルツ少年合唱団

2013年 日本公演

指揮:ラルフ・ルードヴィッヒ

お話し 鹿児島大学名誉教授 鹿児島国際大学教授 村原京子

名指揮者“カラヤン”が世界第一級と絶賛

8/3²⁰¹³ 土8/8²⁰¹³ 木8/9²⁰¹³ 金

鹿児島 宝山ホール

開場 18:00 開演 18:30

演目 バッハ、シューベルト、モーツァルト、
ロッセーニ、オルフ、ドイツ民謡 他

※上記の演目は変更する場合がございます。予めご了承ください。

全自由席

一般 3,000円

高校生以下1,500円

共演

NHK鹿児島
児童合唱団

東京 杉並公会堂

開場 18:30 開演 19:00

演目 バッハ (モテットBWV 227, 228, 230)、
シューベルト、ドイツ民謡 他

※上記の演目は変更する場合がございます。予めご了承ください。

全指定席

S席 4,000円 A席 3,000円

中学生以下2,000円

横浜 みなとみらいホール

開場 18:30 開演 19:00

演目 バッハ (モテットBWV 225, 226, 229)、
メンデルスゾーン、オルフ 他

※上記の演目は変更する場合がございます。予めご了承ください。

全指定席

S席 4,000円 A席 3,500円

B席 3,000円 中学生以下2,000円

チケット販売・お問い合わせ

鹿児島 / 宝山ホール

●公演企画 TEL 080-5253-1642
TEL 090-2079-8316

●山形屋 ●十字屋クロス

●チケットぴあ TEL 0570-02-9999
(Pコード: 204-056)

●チケットぴあ ②・セブンイレブン・サークルKサンクス

東京 / 杉並公会堂

●東音企画 TEL 03-3944-1581

中学生以下のチケット販売は
上記の電話番号からご注文ください。

●チケットぴあ TEL 0570-02-9999 (Pコード: 204-206)

●チケットぴあ ②・セブンイレブン・サークルKサンクス

※東京「杉並公会堂」と横浜「みなとみらいホール」いずれのチケットも「チケットぴあ」の窓口は上記で共通となります。

横浜 / みなとみらいホール

●オレンジノート TEL 045-545-9234

中学生以下のチケット販売は
上記の電話番号からご注文ください。

主催 ●テルツ少年合唱団日本公演企画 後援 ●ドイツ連邦共和国大使館 ●大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館
●バイエルン州駐日代表部 ●日独協会 ●鹿児島県教育委員会 ●鹿児島市教育委員会 ●南日本新聞社 ●MBC南日本放送
●KTS鹿児島テレビ ●KYT鹿児島読売テレビ ●KKB鹿児島放送 協賛 ●指宿白水館 ●サンデーズイン鹿児島

invest in bayern
バイエルン州駐日代表部
25周年記念公式行事



TÖLZER KNABENCHOR テルツ少年合唱団 2013年 日本公演

世界的名指揮者達からの絶賛の言葉

„Seit mindestens zwanzig Jahren haben wir zusammen Opern und Konzerte gemacht, und wir waren alle von der stimmlichen und musikalischen Qualität und von dem Geiste, der diese Organisation beseelt, aufs Tiefste beeindruckt.“

Ich glaube, Ihnen wiederholt versichert zu haben, dass ich Ihren Chor als einen der besten der ganzen Welt schätzen gelernt habe.“

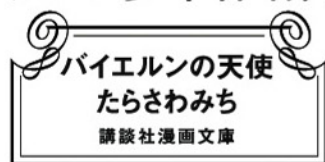
ヘルベルト・フォン・カラヤン
HERBERT VON KARAJAN

„Many congratulations to the unique Tölzer Knabenchor. It has been a great pleasure for me to work with you over many years of our special Salzburg Festival "Die Zauberflöte" and I look forward to wonderful future collaborations in the coming years.“

ジェームズ・レヴァイン
JAMES LEVINE



漫画にも描かれた テルツ少年合唱団



南ドイツ・ミュンヘンを中心に活躍する「テルツ少年合唱団」をモデルに、漫画家「たらさわみち」が綿密な取材を基に愛をこめて描き上げた天使の歌声の世界です。



世界3大少年合唱団のひとつ “テルツ少年合唱団”が13年ぶりの来日

総員200名、4つのグループからなるテルツ少年合唱団には、毎年2,000人もの候補者がいるそうだ。その中から選ばれた数名の子供たちが、新しい団員として6歳から育て上げられていく。

テルツのすごさは、全員が寮生ではなく、週に2回、計4時間の合同練習のほか楽器やスポーツ活動もこなしながら、まったくほかの少年たちと変わらない学生生活を送っているところにある。数多くあるコンサート期間、宿泊先でのリハーサルのない空き時間やバスでの移動中に学校の勉強をしているという。

今夏のツアーに参加するソプラノのセラフィン(14歳)は、昨年、ローザンヌのパッハフェスティバルでは6つのモテット(パッハ)のソロを歌い、その翌朝には飛行機で次のコンサート会場へと向かった。その晩は現代曲のソロを舞台で歌い上げ、翌日の夜には再びローザンヌにてヨハネ受難曲の全曲をゲーベルの指揮で感動のうちに見事に歌い切った。さらに驚くべきことに、翌朝一番の学校でのテストを受けるため、コンサート終了後には両親とともに530kmの道のりを即座に帰路に向かった。これこそ、テルツに集まる子供たちのエネルギーと集中力の成せる業である。

今回の日本公演へは、コア4(ソリストの集団)のメンバーたちがやってくる。たとえどんなに素晴らしいソリストであっても、その時(変声)が来れば少年合唱団員として舞台を去らなくてはならない。今回と同じメンバーの歌声は次には決して聴くことはできない。コンサート会場にはわずかに許された期間での最高のパフォーマンスができるようにと、団員が一堂に会する。一瞬の開花のなせる奇跡を聴くことのできる幸福。聴衆である私も一期一会の気持ちをもって会場に臨みたい。

テルツ少年合唱団 日本公演企画
ローザンヌ音楽院 河野

